

東松島被災地・松島見学のガイド(2014. 12. 13)

同志社大学グローバル・スタディーズ研究科に在籍されている学生、教員 15 名の、東松島被災地視察と松島観光のガイドを、渡辺さん、片山さん、上之原さんと Justin さんが行いました。

アフガニスタン、キルギスからの留学生は、それぞれ母国の復興・発展のために来日されていて、日本人は東日本大震災にどう遭遇したか、その後の復興にどう取組もうとしているかを視察されました。一行の被災地視察を終えた後、松島の景観と仙台の歴史に触れていただくよう、4名のメンバーがそれぞれ役割分担してガイドを行いました。



東松島市野蒜地区の被災地で、



松島・五大堂では Justin さんがガイド



松島・雄島へ

同志社大学大学院

グローバル・スタディーズ研究科 の紹介

一国を単位としては解明できないグローバル・イシューに取り組む学問領域を指し、人間の安全保障、国境を越えた人の移動、開発の問題、ジェンダーの問題、戦争やテロ、そして平和構築などさまざまな課題が含まれます。

この研究科には中国、アフガニスタン、キルギス、インドネシア、カザフスタン、トルコ、イラン、ネパール、韓国など様々な国や地域からの留学生が学んでいます。

(同志社大学公式ホームページより引用)